

ISSN 0388-3086

中國思想史研究

第三十四號

池田秀三教授退職記念論集

京都大學中國哲學史研究會
二〇一三年三月

目次

『性自命出』の性情論……………	鄭 宰相・1
天の時、地の利を推す兵法——兵陰陽の占術理論……………	武田 時昌・25
『孟子』と『五行』……………	末永 高康・51
『春秋穀梁傳』の敬について……………	木村 亮太・69
小學と書……………	宇佐美文理・85

魏晉の明堂改制論と王肅の五帝説……………	南澤	良彦	106
傳・訣・經——上清經の形式についての略論……………	金	志玪	127
「溥天之下、莫非王土」攷——隱逸と節義……………	池田	恭哉	147
『劉子』における理想的人格……………	龜田	勝見	167
血字經の淵源と意義……………	村田	みお	187
初唐におけるモジュール的思考について——類書・正義そして楷書……………	木島	史雄	208
道信と天台止觀……………	古勝	亮	230

『周易集解』所引の鄭玄易注について……………	仲畑	信	250
佛教と道教の間——禪籍に見える用例から——……………	坂内	榮夫	268
朱子の「心」……………	孫	路易	287
王棟の致良知否定論——致良知説の尖鋭化——……………	中	純夫	305
明萬曆版リツチ編・畢懋康演・余永寧刊刻の『乾坤體義』について……………	馮	錦榮	329
劉師培の「國學發微」について——中國における「國學」成立の一側面——……………	末岡	宏	358

池田秀三教授著作目録

.....

後記

本號は、池田秀三教授の退休記念號として編まれたものです。池田教授は、一九七一年三月に京都大學文學部哲學科（中國哲學史專攻）を卒業、一九七一年四月に京都大學大學院文學研究所科修士課程（中國哲學史專攻）に進學、一九七四年三月に修了、一九七四年四月に京都大學大學院文學研究所科博士課程（中國哲學史專攻）に進學、一九七五年一月に退學のうえ、京都大學人文科學研究所附屬東洋學文獻センター助手に採用、その後一九八〇年五月に京都大學文學部助教授に就任、一九九六年四月に京都大學文學研究科に配置換、一九九七年四月に教授に昇任され、二〇〇二年三月末をもって退職されました。定年まで一年残してのご退職です。本務からはほど遠い莫大な雑務に追われる日々、改革の名の下に進められる、改善とは言いがたい研究環境の變化の中で、先生の御決意は固く、受業生一同としては誠に残念ですが、ご退職、同年四月一日付で京都大學名譽教授となられました。

本來ここで池田教授の研究業績を紹介するところですが、教授の輝かしい業績の数々については本誌の讀者のみならず、ご存知ですし、わたくしなどに簡単に紹介や解説などできるものではありませんので、今は本誌に附載します教授自撰の著作目録をご覽くださいますようお願い申し上げます。また、本來、學内外のゆかりある研究者の方々に聲をかけて記念論文集を作るべきところですが、華美をきらわれる教授のご意志に従い、これまでの先例にならって、京都大學で直接に教えを受けた受業生による獻呈論文集とさせていただきます。

本論集はその受業生十八名の論考からなります。やむを得ぬ事情により原稿をいただけなかった受業生も多くあり、教授が人文科學研究所から文學部に移られて三〇余年、本當に多くの學生が御指導をいただきました。ここに受業生

一同を代表して、教授に厚く御禮を申し上げます。

なお、各論考はいささかでも教授のあたたくかつ厳しい御指導に應えられているものと思いますが、願わくは會員の皆様をはじめ、讀んでいただいた方々に厳しいご批判を頂戴し、更に一步先を目指して行きたいと思っております。受業生一同、授業などでいただいた池田教授の教えを守りつつ、精進する所存ですので、今後とも中國思想史研究會への變わらぬご協力ご支援をお願い申し上げます次第です。

(二〇一三年三月 宇佐美文理記)

執筆者紹介

末岡	馮宏	孫純榮	坂路易	坂榮夫	仲畑信	古勝亮	木島雄	龜田みお	池田勝哉	金志珪	南澤良彦	宇佐美文理	木村亮太	末永高康	武田時昌	鄭宰相	
富山大學教授	中國科學院 香港大學 中文學院 教授	京都府立大學 教授	岡山大學 教授	岐阜大學 教授	佛學博士 非常勤講師	本學博士 後期課程	愛知大學 非常勤講師	日本學術振興會 特別研究員 P D	福井縣立大學 准教授	本學非常勤講師	本學人文科學 研究所助教	九州大學文學部 准教授	本學文學研究科 教授	退學	本學博士 後期課程 研究指導認定	廣島大學 教授	本學非常勤講師 研究所教授

中國思想史研究 第三十四號
——池田秀三教授退職記念論集——

頒價 二五〇〇圓

二〇一三年三月二十日 印刷
二〇一三年三月三十日 發行

編集兼發行所 京都大學文學部 中國哲學史研究會

京都市左京區吉田本町

郵便振替 〇一〇八〇五 三二二一〇

印刷所 平安書院

京都市石京區梅津德丸町十
(Tel) 〇七五 八七一 七四九三

JOURNAL
of
HISTORY OF CHINESE THOUGHT

No.34

Mar.2013

The Society
of
History of Chinese Philosophy,
Kyoto University